

+.....+
【ケアプロ通信vol.88】
2月度ニュース: 予防医療事業部HPを一部リニューアルしました
+.....+

いつも大変お世話になります。

連日の「新型コロナウイルス感染症」関連の報道が流れる中
不安な思いや、さまざまな影響を受けながら
お過ごしのことと存じます。

電車の中で マスクをつけずに、咳込んでいたという理由で、
乗客同士のトラブルが起きたり、
街なかで扱いに困る使用済みマスクが捨てられているのを見かけます。
マスクが店頭では品切れで、ネットでは普段の何倍もの高値で転売されている…などなど
マスク関連の報道をたくさん見聞きします。

花粉症の時期でもあるので、
早く店頭でマスクが並ぶ日來ると良いですね。

弊社では、時差出勤、テレワークの推奨、感染予防の周知徹底をおこなっておりますが、
風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、
個々に咳エチケットや手洗いなど、だれでも確実に行える感染予防の実施がとても重要
と思います。

良い睡眠、栄養、適度な運動で健康管理と、感染予防の実施、情報を集め
乗り切っていきたいと思います。

それでは、2月度のニュースをお届けいたします。

+.....I N D E X.....+

- 【1】代表 川添高志 シェア金沢に行ってきました
- 【2】 予防医療事業部
 - 1)HPを一部リニューアルしました
 - 2)展示会で、新しい検査の紹介させていただきました！
- 【3】 在宅医療事業部
 - 1)2021年3月卒、新卒採用イベントを開始しました！
- 【4】 交通医療事業部
 - 1)ドコケア体験 ～ドコケアがあれば、ドコへでも～
 - 2)テクノロジー体制の強化

+.....+

+……………代表 川添 高志からのメッセージ……………+

「[シェア金沢](#)のごちゃまぜの魅力」

そこは、学童、大学生、障害者、高齢者、そしてアルパカもいる、小さな街でした。

人を巻き込む工夫が多く、
学生寮は月額3万円で、月30時間のボランティアをし、
障害者の就労支援や学童保育、サービス付き高齢者向け住宅に加えて、
蕎麦屋や駄菓子屋、料理教室などもあり、テナント家賃は無料でした。

真ん中には無料の温泉があり、シェア金沢の周辺住民も使えて、
集いの場となっており、風呂掃除をボランティアで行っていました。

ごちゃまぜの魅力に人が集まっていましたが、
そのために職員の人たちが「丁寧に調整」していました。

コミュニティ作りは、人材の採用と育成が大切であることを
身をもって学ぶ視察となりました。



+……………予防医療事業部長 大関 夏子からのメッセージ……………+

1)HPを一部リニューアルしました。

店舗運営や駅等での自社単独による催事運営終了に伴い、個人利用者向けのページを変更しました。

より現在の事業内容を紹介したページとなっております。

新しくなったHPは下記からご覧いただけます。

<https://carepro.co.jp/preventive/>

2)展示会で、新しい検査の紹介をいたしました！

「日本人の食事摂取基準(2020年度版)」にて高齢者のタンパク質の目標量が引き上げられました。

それに伴い、タンパク質摂取の大切さを理解し、行動に繋がる新検査を1月2月の展示会で紹介いたしました。

展示会で紹介した検査項目は下記になります。

●新検査①「筋肉スコア」…素足で機器に乗り、全身の筋質の状態や、脚の運動機能(力強さ・スピード・バランス)の状態から1～150点満点で総合的に評価を算出します。ロコモの目安となります。

※ロコモ:運動器の衰えによる移動機能低下状態のこと”

●新検査②「転倒リスクチェック」…椅子から立ち上がる際の脚の筋力とバランスを測定し、力強さ・スピード・バランスを3段階で評価します。内的要因による転びやすさの目安となります。

▼転倒リスクチェックの様子



+……………在宅医療事業部長 金坂 宇将からのメッセージ……………+

1)2021年3月卒、新卒採用イベントを開始しました！

今年も、新卒採用イベントを開始しました！

今年の対象は、2021年の4月採用になる新卒さんたちです。
新卒採用イベントは今年で3年目になりますが、
毎年全国各地からたくさんの応募があり、
熱い思いの学生たちと触れることができる
とても良い時間です。

一方で、参加者のみなさんと話をしていて、
まだまだ受け入れ先が少ない状況を感じます。

新卒訪問看護師というキャリアは、
これからますます増えていくとは思いますが、
その中でケアプロにできることは何かを考え、
挑戦し続けていきたいと思っています。

2)2/4に、東京大学の健康支援実習がありました！

毎年恒例で、この時期に東大生の健康支援実習があります。

2～3年生の看護を志す学生さんたちが見学に来られますが、
様々なものを見て、経験し、感じた上で
看護業界のキャリアを選択してくれたのはとても嬉しいことです。

実習では会社説明と質疑応答がメインですが、
毎年質問が多く、時間が足りなくなってしまうます。

東大に限らず、毎年たくさんの実習を受け入れていますが、
実習生の熱意や思いは現場としても刺激になる時間です。

ケアプロでは、共に学び共に育つをスローガンに掲げていますが、
実習もまた、共に影響しあえる環境になるのだと思っています。



+…………交通医療事業部長 川添 高志からのメッセージ…………+

1)ドコケア体験 ～ドコケアがあれば、ドコへでも～

筋萎縮性側索硬化症や慢性心不全、慢性閉塞性肺疾患を持つKさんと
看護師2名が、ドコケア体験をしました。

電動車椅子で電車に乗り、途中で車も活用し、
美術館や居酒屋に行きました。

「外出をあきらめていた」

「顔見知りの看護師で安心」

という言葉が聞かれ、トライアルした看護師たちも笑顔で、
今までにない経験と働き方の可能性を実感してくれました。

サービス開始まで、もう少しお待ちください。



2)テクノロジー体制の強化

IT×社会課題解決で活躍するSTO(Social Technology Officer)として、ドコケアのプロジェクトに3名が参画することになりました。

昨年から、何度も打ち合わせをして、期待成果や業務内容を擦り合わせてきました。

現在、ドコケアのウェブアプリ開始に向けて邁進中です。

3名のうちのお二方は、昨年末のパーティーにも参加し、ドコケアの未来について、熱く語っていただきました。

